



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 株式会社大垣共立銀行
 コード番号 8361 URL <https://www.okb.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 境 敏幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 笈 雅樹
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東 名

TEL 0584-74-2111

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	87,572	△2.0	10,353	21.5	6,487	22.4
2019年3月期第3四半期	89,388	3.8	8,518	6.0	5,298	△28.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 10,463百万円 (－%) 2019年3月期第3四半期 △6,540百万円 (－%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	155.28	155.08
2019年3月期第3四半期	126.83	126.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,971,726	317,230	5.1
2019年3月期	5,833,869	309,676	5.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 305,077百万円 2019年3月期 298,254百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算定しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2020年3月期	—	35.00	—		
2020年3月期（予想）				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,900	△3.5	11,500	8.0	7,100	3.4	169.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	41,831,897株	2019年3月期	41,831,897株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	52,540株	2019年3月期	57,784株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	41,778,474株	2019年3月期3Q	41,774,609株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8
(1) 損益の状況【単体】	8
(2) 貸出金等の状況	9
(3) 自己資本比率（国内基準）	10
(4) 有価証券の評価損益	11
(5) 預金・貸出金等の状況【単体】	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、海外経済の減速を受けて、輸出や生産など一部に弱い動きが見られますが、総じてみれば、緩やかな回復を続けております。

個人消費は所得・雇用環境の改善は続いています。消費増税後の反動減などの影響もあり持ち直しの動きに足踏みがみられます。設備投資は企業収益が減少しつつあるなか省力化投資への需要は強く、日銀短観で2019年度計画は増加が見込まれるなど堅調に推移しております。

当社グループの主要な営業地域である東海地方の経済におきましては、主要産業である自動車産業は消費増税前の駆け込み需要に備えた高水準の生産からは減少しているものの、安定した生産水準を維持しております。

金融環境を振り返りますと、日経平均株価は米中通商協議進展への期待から10月半ばから上昇が続き、12月末は年末終値としては29年ぶりの高値で取引を終えました。長期金利は、株式市場が堅調に推移したことを受けて、12月後半には一時プラス圏まで上昇しました。ドル円相場は、100円台後半で狭い範囲での値動きが続きました。

このような金融経済環境のもと、当社は2019年4月～2021年3月の2カ年を計画期間とする新中期経営計画『一步前へ』をスタートさせました。「地域とともにワンステップ」踏み出し、ともに成長できるビジネスモデルを目指して、本部・営業店・グループ会社が一丸となり積極的な業務展開を図ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、経常利益103億53百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益64億87百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における財政状態につきましては、総資産が5兆9,717億26百万円（対前期末比1,378億57百万円増加）、純資産が3,172億30百万円（対前期末比75億54百万円増加）となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金4兆1,311億10百万円（対前期末比179億78百万円増加）、有価証券1兆3,228億4百万円（対前期末比776億99百万円増加）及び預金等5兆1,916億74百万円（対前期末比1,076億53百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月8日に「2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」にて公表しました、2020年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	246,288	279,530
コールローン及び買入手形	8,478	6,298
買入金銭債権	3,371	3,688
商品有価証券	1,173	512
金銭の信託	3,000	5,026
有価証券	1,245,105	1,322,804
貸出金	4,113,132	4,131,110
外国為替	6,686	5,627
リース債権及びリース投資資産	72,173	78,122
その他資産	85,830	91,274
有形固定資産	33,503	33,876
無形固定資産	8,717	7,371
退職給付に係る資産	6,484	6,929
繰延税金資産	1,906	1,781
支払承諾見返	22,577	20,289
貸倒引当金	△24,545	△22,503
投資損失引当金	△15	△15
資産の部合計	5,833,869	5,971,726
負債の部		
預金	5,026,306	5,143,386
譲渡性預金	57,715	48,288
コールマネー及び売渡手形	9,989	7,669
売現先勘定	33,774	32,934
債券貸借取引受入担保金	77,299	85,649
借入金	207,895	224,857
外国為替	669	368
信託勘定借	—	638
その他負債	66,206	68,028
賞与引当金	1,828	36
退職給付に係る負債	3,499	3,537
役員退職慰労引当金	30	36
睡眠預金払戻損失引当金	314	323
ポイント引当金	905	930
特別法上の引当金	—	0
繰延税金負債	13,031	15,369
再評価に係る繰延税金負債	2,151	2,151
支払承諾	22,577	20,289
負債の部合計	5,524,193	5,654,495

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	37,834	37,834
利益剰余金	162,104	165,663
自己株式	△211	△191
株主資本合計	246,500	250,079
その他有価証券評価差額金	47,706	53,754
繰延ヘッジ損益	4,974	1,729
土地再評価差額金	2,504	2,504
退職給付に係る調整累計額	△3,431	△2,990
その他の包括利益累計額合計	51,753	54,997
新株予約権	153	157
非支配株主持分	11,268	11,995
純資産の部合計	309,676	317,230
負債及び純資産の部合計	5,833,869	5,971,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
経常収益	89,388	87,572
資金運用収益	43,713	41,848
(うち貸出金利息)	29,476	28,259
(うち有価証券利息配当金)	10,964	8,799
信託報酬	—	14
役務取引等収益	10,524	10,969
その他業務収益	5,115	2,264
その他経常収益	30,035	32,476
経常費用	80,870	77,218
資金調達費用	5,041	3,867
(うち預金利息)	1,097	877
役務取引等費用	5,779	6,007
その他業務費用	5,868	955
営業経費	36,699	36,923
その他経常費用	27,481	29,464
経常利益	8,518	10,353
特別利益	183	—
固定資産処分益	183	—
特別損失	322	205
固定資産処分損	117	203
減損損失	204	1
金融商品取引責任準備金繰入額	—	0
税金等調整前四半期純利益	8,379	10,148
法人税、住民税及び事業税	1,872	1,984
法人税等調整額	696	1,037
法人税等合計	2,569	3,021
四半期純利益	5,810	7,126
非支配株主に帰属する四半期純利益	511	639
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,298	6,487

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	5,810	7,126
その他の包括利益	△12,350	3,336
その他有価証券評価差額金	△11,293	6,140
繰延ヘッジ損益	△1,366	△3,245
退職給付に係る調整額	309	441
四半期包括利益	△6,540	10,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,958	9,731
非支配株主に係る四半期包括利益	418	732

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

※増減比較については、表上にて算出しております。

(1) 損益の状況【単体】

経常利益は、資金利益は減少したものの国債等債券損益などその他業務利益が増加したことなどにより前年同期比12億円増加して82億円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比7億円増加して57億円となりました。

(単位 百万円)

	2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	比較	2020年3月期 通期予想
	A	B	B - A	
業務粗利益 (除く国債等債券損益(5勘定戻))	41,090 (40,636)	41,974 (40,222)	884 (△414)	
資金利益	39,262	38,120	△1,142	
役員取引等利益	2,580	2,637	57	
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△752 (453)	1,216 (1,751)	1,968 (1,298)	
経費	34,450	34,229	△221	
人件費	19,016	18,728	△288	
物件費	13,602	13,740	138	
税金	1,831	1,760	△71	
実質業務純益(注)1	6,639	7,744	1,105	
コア業務純益(注)2	6,186	5,993	△193	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	5,400	5,624	224	
業務純益	6,639	7,744	1,105	10,200
臨時損益	286	478	192	
①不良債権処理額	1	26	25	
貸出金償却	1	26	25	
②貸倒引当金戻入益	400	304	△96	
株式等関係損益	542	933	391	
株式等売却益	2,363	1,725	△638	
株式等売却損	645	515	△130	
株式等償却	1,176	277	△899	
その他臨時損益	△654	△732	△78	
経常利益	6,926	8,223	1,297	9,100
特別損益	△138	△205	△67	
税引前四半期純利益	6,787	8,017	1,230	
税金費用(注)3	1,757	2,266	509	
四半期純利益	5,030	5,751	721	6,200
(与信関係費用(①-②))	(△398)	(△277)	(121)	

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

3. 「税金費用」には、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」の合計額を記載しております。

(2) 貸出金等の状況

◆リスク管理債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2019年12月末		2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比		
破綻先債権額	31	4	27	36
延滞債権額	421	△15	436	440
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	1
貸出条件緩和債権額	123	△2	125	138
合計	576	△13	589	617
貸出金残高	41,561	540	41,021	41,330
貸出金残高比率	1.38	△0.05	1.43	1.49

(参考) 部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合は下記のとおりであります。

(単位 億円、%)

	2019年12月末		2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比		
破綻先債権額	8	3	5	7
延滞債権額	388	△10	398	413
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	1
貸出条件緩和債権額	123	△2	125	138
合計	520	△9	529	561
貸出金残高	41,505	545	40,960	41,274
貸出金残高比率	1.25	△0.04	1.29	1.36

【連結】

(単位 億円、%)

	2019年12月末		2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比		
破綻先債権額	31	4	27	36
延滞債権額	422	△15	437	441
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	1
貸出条件緩和債権額	123	△2	125	138
合計	577	△13	590	618
貸出金残高	41,311	507	40,804	41,132
貸出金残高比率	1.39	△0.05	1.44	1.50

◆金融再生法開示債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2019年12月末			2019年9月末	2018年12月末
		2019年9月末比	2018年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	103	△8	△11	111	114
危険債権	357	△3	△13	360	370
要管理債権	124	△2	△16	126	140
合計	584	△13	△41	597	625
総与信に占める割合	1.38	△ 0.06	△ 0.11	1.44	1.49

(注) 1. 記載金額は、単位未満を四捨五入して表示しております。
2. 自己査定結果に基づいた債務者区分により算出しております。

(3) 自己資本比率 (国内基準)

「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、OKBホームページ (<https://www.okb.co.jp>) に掲載しております。

【連結】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
自己資本比率	8.34	8.79	8.37
自己資本の額	249,856	257,964	247,007
リスク・アセット	2,992,562	2,932,414	2,949,190
総所要自己資本額	119,702	117,296	117,967

【単体】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
自己資本比率	7.92	8.36	7.96
自己資本の額	229,767	237,758	227,283
リスク・アセット	2,897,908	2,843,031	2,855,201
総所要自己資本額	115,916	113,721	114,208

(4) 有価証券の評価損益

【連結】

(単位 億円)

	2019年12月末			2019年9月末			2018年12月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	0	1	0	0	1	0	0	1	0
その他有価証券	768	793	25	740	768	27	546	647	100
株式	639	645	6	555	565	9	537	556	18
債券	57	64	6	107	107	0	75	79	4
その他	71	84	12	77	94	17	△67	11	78
合計	768	795	26	741	769	28	547	648	101

【単体】

(単位 億円)

	2019年12月末			2019年9月末			2018年12月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△0	0	0	△0	0	0	△0	0	0
その他有価証券	751	777	25	726	754	27	532	633	100
株式	623	629	6	541	551	9	524	542	18
債券	57	64	6	107	107	0	75	79	4
その他	71	84	12	77	94	17	△67	11	78
合計	751	777	26	726	754	28	532	634	101

(5) 預金・貸出金等の状況【単体】

◆預金・貸出金の残高

(単位 億円)

	2019年12月末			2019年9月末	2018年12月末
		2019年9月末比	2018年12月末比		
預金等(注)	52,177	916	1,577	51,261	50,600
うち個人預金	37,423	741	816	36,682	36,607
貸出金	41,561	540	231	41,021	41,330
うち消費者ローン	17,125	174	1,065	16,951	16,060

(注) 預金等には譲渡性預金を含んでおります。

◆個人預り資産の状況

(単位 億円)

	2019年12月末			2019年9月末	2018年12月末
		2019年9月末比	2018年12月末比		
投資信託	1,121	△2	11	1,123	1,110
生命保険(注)	4,524	42	175	4,482	4,349
公共債	282	6	△14	276	296
外貨預金	307	△9	60	316	247
合計	6,235	37	231	6,198	6,004

(注) 生命保険は、販売累計額であります。

上記の他、2019年12月末におけるOKB証券株式会社の預り資産残高は129億円であります。

以上